

令和4年度

# 事業報告書

自 令和4年4月1日

至 令和5年3月31日

社会福祉法人大阪府家内労働センター

## 目 次

1 組織体制	3
1) 組織図	
2) 体制	
2 本部業務	3
1) 会議等	
2) 社会福祉充実計画変更承認等	6
3) 消防・避難訓練等	
4) 貯水槽清掃作業	
5) 健康管理	
6) 助成金等	7
7) 職員研修	
8) その他	8
3 公益事業	
1) 大阪府認定内職あっせん所運営指導事業	9
2) 在宅ワーク共同受注事業	
3) 重度障がい者家内労働援助事業	
4) 在宅ワーク支援事業	10
4 障害福祉サービス事業	13
1) 就労継続支援B型	
(1) 経営理念	
(2) 基本方針	
(3) 日常支援活動	
(4) 就労支援活動	15
(5) 福利厚生活動	16
(6) 健康管理	17
・新型コロナウイルスに対する対応状況	18
(7) 地元関係機関・団体等との連携・交流等	19
(8) 土・日・祝日の開所	20
2) 就労移行支援	21
3) 就労定着支援	
5 JOIN(じょいん)PR活動の取組	22
6 地域貢献の取組(再掲)	

## 令和4年度 事業報告

### 1 組織体制

#### 1) 組織図

理事会 ————— 評議員会

理事長 ————— 事務局

JOIN(じょいん) — 就労継続支援B型、就労移行支援、就労定着支援

#### 2) 体制 (令和5年3月31日現在)

役員 理事 6名、 監事 2名

評議員 7名

会員 正会員14名

賛助会員 法人会員9法人、個人会員7名

職員 14名

事務局長 1名

総務課長 1名、 在宅ワーク電話相談員(非常勤)1名

施設長 1名、

施設課長(兼サービス管理責任者)1名

主任支援員(常勤) 3名

支援員(常勤) 2名

〃 (非常勤) 4名

(再掲 社会福祉士2名、介護福祉士2名、准看護師1名、社会福祉主事3名)

### 2 本部業務

#### 1) 会議等

令和4年度第1回理事会(決議省略)

決議があったものと みなされた日	決議があったものとみなされた事項の内容	同意等の 意思表示
令和4年4月22日 (金)	審議事項 1 大川敏子評議員の辞任届提出に伴う後任の評議員選任候補者推薦について 2 評議員選任・解任委員会の開催等について	理事6名 監事2名

令和4年度第2回理事会

年月日	審議事項・報告事項	出席者
令和4年5月25日 (水)	<p>審議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 令和3年度事業報告について</li> <li>2 令和3年度決算報告について</li> <li>3 令和3年度会計の監事監査結果について</li> <li>4 理事及び監事の報酬等の額について</li> <li>5 社会福祉充実残額の算定及び承認社会福祉充実計画の変更にかかる承認申請について</li> <li>6 定時評議員会の開催日時等について</li> </ol> <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 職務執行状況について(理事長、常任理事)</li> <li>2 評議員の選任結果について</li> <li>3 工賃規程の改正について</li> <li>4 上汐会館の動向について</li> <li>5 令和4年度賛助会員の募集について</li> <li>6 被服の寄贈を受けたことについて</li> <li>7 今後の予定について</li> </ol>	理事5名 監事2名

令和4年度第3回理事会

年月日	審議事項・報告事項	出席者
令和4年11月2日 (水)	<p>審議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 令和4年度補正予算について</li> <li>2 令和4年度上半期における事業実績及び決算状況について</li> <li>3 経理規程の改正について</li> <li>4 職員給与規程及び非常勤職員就業規則の改定について</li> <li>5 育児・介護休業等に関する規則の改正について</li> <li>6 就業規則及び非常勤職員就業規則の改正について</li> </ol> <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 職務執行状況報告について(理事長、常任理事)</li> <li>2 大阪市による社会福祉法人指導監査の実施結果について</li> <li>3 社会福祉充実計画の変更承認通知書について</li> <li>4 上汐会館の動向について</li> <li>5 今後の予定について</li> </ol>	理事5名 監事2名

第4回理事会

年月日	審議事項・報告事項	出席者
令和5年3月22日 (水)	審議事項 1 令和4年度補正予算について 2 令和5年度事業計画について 3 令和5年度収支予算について 4 職員給与規程の改正について 5 理事長報酬の一部減額等について 6 団体役員賠償責任保険補償制度の加入について 報告事項 1 職務執行状況報告について(理事長、常任理事) 2 工賃支払規程の改正について 3 上汐会館にかかる動向について 4 今後の予定について	理事5名 監事2名

定時評議員会

年月日	審議事項・報告事項	出席者
令和4年6月8日(水)	審議事項 1 令和3年度事業報告について 2 令和3年度決算報告について 3 令和3年度会計の監事監査結果について 4 理事及び監事の報酬等の額について 5 承認社会福祉充実計画の変更について 報告事項 1 令和4年度の事業計画及び収支予算について 2 上汐会館にかかる動向について 3 今後の予定について	評議員7名 理事5名 監事2名

監事監査

年月日	監査事項	出席者
令和4年5月18日 (水)	1 令和3年度業務執行及び財産の管理状況等について	監事2名

令和4年度第1回評議員選任・解任委員会

年月日	審議事項・報告事項	出席者
令和4年5月12日 (木)	審議事項 1 評議員選任について	委員3名 理事3名

2) 社会福祉充実計画変更承認 等

・承認日 令和4年7月8日(大阪市指令福祉船分第28号)

【変更後の社会福祉充実計画】

社会福祉充実残額(令和3年度末) 79,310千円

計画の対象期間 平成29年度～令和8年度

【令和4年6月22日に大阪市に申請】

申請理由 社会福祉充実残額が計画策定時の倍以上となった。また計画上の事業費も変更するため。

・令和4年7月6日 大阪市による社会福祉法人指導監査を受検

3) 消防・避難訓練等

内 容	実施年月日	参加者	備 考
消防用設備等点検	令和4年5月19日(木)	—	令和4年5月23日天王寺消防署に点検結果報告済。
地震対応訓練	令和4年9月2日(金)	利用者44名 職員 13名 合計 57名	大阪 880 万人訓練と同時実施。
通報、避難誘導、初期消火の各訓練	令和4年10月25日(火)	利用者46名 実習生1名 職員12名 計 59名	自衛消防訓練として実施
消防用設備等点検	令和4年11月4日(金)	—	消火器・自動火災報知設備・誘導灯及び誘導標識
通報、避難誘導、初期消火の各訓練	令和5年3月23日(木)	利用者51名 職員 13名 計 64名	自衛消防訓練として実施

4) 貯水槽清掃作業

ビル管理法施行規則第4条2項及び簡易専用水道の規則に基づく清掃を令和4年12月8日(木)に実施した。

5) 健康管理

健康診断の実施 実施日 令和4年7月6日から令和4年7月25日まで

人 数 14名

場 所 医療法人聖授会総合健診センターほか

## 6) 助成金等

大阪府障がい福祉サービス事業者燃料高騰対策支援金	12600円
物価高騰対策一時支援金	162000円
感染予防支援事業補助金	10000円

## 7) 職員研修

## 施設内研修

実施日	研修会名	参加人数
令和5年2月16日	人権研修について(虐待防止含む)	14名

## 施設外研修

実施月日	研修会名	開催者・場所	参加人数	研修日数	研修内容
令和4年9月5日～10月末までの間(オンライン)	大阪市集団指導	大阪市福祉局	1	1	実施指導における指導事項 他
令和4年7月27～29日	就労支援基礎研修	高齢障害求職者雇用支援機構	1	3	障害者雇用の現状と施策 等
令和4年8月23日	大阪府社会保険協会	労務事務講習会	1	1	入社時、在職中、退職時の手続き
令和4年9月30日	令和4年度大阪市集団指導	大阪市福祉局	1	1	実施指導における指導事項 他
令和4年10月6日	福祉職員のメンタルヘルス研修	大阪市社会福祉協議会	1	1	ストレスマネジメントを学ぶ
令和4年9月30日～10月14日の間(オンライン)	本人の思いを引き出すインタビュー面接力	大阪市障がい者相談支援センター	1	5	面接における留意点等

令和4年10月31日	労務事務講習会	大阪府社会保険協会	1	1	年末調整説明会
令和4年11月9日	労務事務講習会	大阪府社会保険協会	1	1	公的年金のしくみを知ろう
令和4年11月18日	社会保険事務説明会	大阪府社会保険協会	1	1	傷病手当金について 他
令和4年11月30日(オンライン)	人権・同和問題企業啓発講座	大阪府商工労働部	1	1	職場のハラスメントをなくすために他
令和4年12月6日(オンライン)	企業トップクラス研修会	大阪労働局	1	1	公正な採用選考について
令和5年2月2日	社会福祉施設連絡会合同学習会	大阪市社会福祉協議会	1	1	社会福祉施設の公益的な取組の推進
令和5年2月7日	相談支援ステップアップ研修	大阪市障がい者相談支援研修センター	1	1	相談支援について
令和5年2月14日	天王寺区社会福祉施設連絡会勉強会	天王寺区社会福祉施設連絡会	1	1	コミュニケーションスキルアップ

#### 8)その他

- ・団体役員賠償責任保険補償制度に加入している。

保険期間 令和4年4月1日～令和5年4月1日

- ・新型コロナウイルス感染症発生時における業務計画及び避難確保計画(水害時)の内容確認を行った。



### 3 公益事業

#### 1) 大阪府認定内職あっせん所運営指導事業

令和4年度大阪府認定内職あっせん所数 14か所（令和5年3月31日現在）

##### ① 大阪労働局へ委託状況届の提出

14か所(令和5年4月24日付け)

##### ② 大阪府等への自動車税課税免除申請手続き

9か所 延べ14台

##### ③ 家内労働法遵守の周知徹底について

大阪労働局から家内労働法のあらまし等をわかりやすく説明した「家内労働のしおり」の周知依頼があったので、内職あっせん所長宛に「家内労働のしおり」を送付するなど家内労働法の周知徹底を図った。

##### ④ 大阪府認定内職あっせん制度の啓発、及び新規認定申請事業所の開拓

認定制度の問い合わせや内職者を募集している7事業所に対し、訪問や資料送付を行うなど、当該制度のメリットなどを説明した。

また、当センターのホームページを更新し、認定制度について周知した。

#### 2) 在宅ワーク共同受注事業

内職の委託企業から簡単な内職仕事の依頼が寄せられており、在宅ワーク支援ナビへの登録や地元の障がい者施設等への資材提供を行った。

#### 3) 重度障がい者家内労働援助事業

障がい者の生きがいや生活の安定を図るため、作業能力に応じた家内労働資材の集配、作業指導、検品、完成品の梱包、納品を行った。

令和4年度は、和泉市の2名に在宅作業の充実と従事者の生活支援を行っている。

#### 4) 在宅ワーク支援事業

##### ① 大阪府との委託契約状況

ア 令和4年4月1日から令和5年3月31日までの間、次の業務について委託契約を締結した。

件名:ホームワークサポート事業

事業内容:ワーカーに対する支援として、仕事発注企業並びに在宅就業情報の収集、提供、電話相談及びマッチング等を行うとともに、在宅就業から一般就労に移行を希望するワーカーへの支援を行う。

##### ② 事業の実施結果

相談件数(令和4年4月から令和5年3月末まで)

相談内容	件数	備考
相談件数	1,604	
仕事紹介	1,392	
仕事発注	101	
仕事内容相談	11	
PS 利用方法	7	
再問い合わせ	1	
トラブル相談	0	
その他	92	

登録件数等(令和5年3月末現在)

項目	件数	備考
ワーカー登録人数	4,963 人	
仕事登録件数	357 件	
企業登録件数	1,226 件	
総募集人数	1,692 人	

・マッチング数(令和4年4月から令和5年3月末まで)

	件数	備考
仕事検索数	912	100%
成立数	683	74.9%
不成立数	229	25.1%

仕事発注件数・新規分(令和4年4月から令和5年3月末まで)

区 分	件数	備考
仕事発注件数	97	
電話登録	42	
ネット直接入力	34	
その他	21	

アンケート(40歳代までの女性を対象に聞き取り)

相談内容	4～3月計
総件数	1,604
アンケート聞き取り	334
育児中	122
育児中以外	212
現在勤務中	88
現在求職活動中	1
求職活動したい	66
求職活動しない	56
未定	58
無回答	65

一般就労移行サイトの紹介

	4～3月計	
OSAKA 仕事フィールド	30	
その他一般就労	0	

一般就労移行相談・スキルアップ情報 アクセス件数

相談内容		4～3月計	
一般就労移行相談	就職活用シート	224	
お仕事をお探しの方	女性・ママの方	262	
	障がいのある方	193	
	若者サポート	111	
	中高年の方	207	
	その他の方	69	
再就職に向けてスキルアップしたい方	各種セミナー・イベントに参加したい方	111	
	スキルアップ・職業訓練を受けたい方	309	
	障がい者の方を対象とした職業訓練	148	
計		1,634	

### ③ 保存データの整理

個人情報管理及びデータ整理の必要性から、登録データについて随時整理した。

### ④ 内職詐欺における警告表示・相談等

ア 登録時の ID 取得確認自動配信メール時に警告文面を掲載し、新規登録者に注意を促した。

イ おおさか在宅ワーク支援ナビ TOP ページに警告文を掲載し被害防止に努めた。

ウ 内職詐欺の電話相談があった場合は、実際被害に遭われたり、遭いそうになっているワーカーには大阪府消費生活センターへの相談を勧める。

エ 賃金の不払いやトラブル等金銭が絡む相談については、大阪労働局労働基準部賃金課を紹介した。

内職を始める際にも、後々、トラブルにならないように最初に話し合いをするなど、家内労働法の啓発に努めた。

### ⑤ その他

下記の情報サービスに関する各種データについて、更新を行った。

ア 仕事発注の新規登録があった際には、その都度最新のデータを「What's New」にて情報の更新を行った。

携帯サイトにおいては、月1回の新規仕事情報の更新を行った。

イ ワーカーに対するお知らせ(ワーカー削除や年末年始の相談等)の掲載。

## 4 障害福祉サービス事業（JOIN（じょいん））

事業所番号 第 2711700241 号

### 1) 就労継続支援 B 型

#### (1) 支援理念

～社会へ 地域へ 新たな一步をふみだそう！！～

#### (2) 基本方針

- ① 利用者一人ひとりの将来を考え、将来を見据えて支援をします。
- ② 利用者を中心に、ご家族や関係機関と連携し、楽しい生活を支援します。
- ③ 利用者の個性に応じた目標を設定します。目標達成に向け、段階的で具体的なサービスを提供します。

#### (3) 日常支援活動

- ① 定員 54 名
- ② 職員配置 配置基準 6 : 1
- ③ 作業の実施体制
  - ア 作業時間等 9 : 30～16 : 00 休憩 45 分  
但し、コロナ感染症予防対策のため随時時短を実施
  - イ 作業内容 日用品の組立・袋詰め、文具の袋入れ、レジャー用品・贈答品熨斗付け包装、金属製品（蝶番・ネジ）の組立・袋入れ、種子袋詰めなど
- ④ 工賃について
  - ア 取引業者数 15 社（令和 5 年 3 月 31 日現在）  
事業収入 令和 4 年度 4,582,113 円
  - イ 工賃
    - 月額工賃 6,700 円（皆勤出勤の場合、5 月実績より 200 円アップ）
    - 特別工賃 8 月 : 10,000 円 12 月 : 12000 円 3 月 : 5000 円  
(※皆勤出勤の場合)
  - ウ 工賃向上計画  
目標工賃 令和 4 年度 8,700 円
- ⑤ その他日常支援活動
  - ア 清掃技術の習得  
作業場、トイレ、玄関、外回り等を毎日昼食後、全員班編成で清掃を実施している。
  - イ 三者面談  
コロナ感染状況確認のうえ、三者面談を実施。  
前期 4 月 11 日～6 月 7 日  
後期 10 月 11 日～11 月 18 日
  - ウ 個別日常生活活動支援  
コロナ禍の影響により中止

エ 社会資源の情報提供及び支援

障がい者基幹相談支援センター等との連携

グループホーム、ケアホームの入居者に対し、支援者との連携を実施

一人暮らしの利用者に対し金銭管理の支援

オ 防災・安全

9月2日（金）地震発生に備えた避難訓練を実施。

（天候不安定のため施設内訓練）

10月25日（火）自衛消防・初期消火訓練を含む避難訓練実施。

3月23日（木）自衛消防・初期消火訓練を含む避難訓練実施。

（雨天のため施設内訓練）

カ 送迎サービス

令和3年10月1日より、新規利用者の通所訓練の補助や、現利用者が身体的・精神的な理由により、単独通所が困難な場合にサービスを提供した。

#### (4) 就労支援活動

##### 基本方針

～障がい者自らの意欲や能力に応じて働くことができるように支援～

- ア. 作業訓練を通じて能力の維持・向上を図る。
- イ. 社会人としての挨拶、接遇、マナー、コミュニケーション能力を身につける。
- ウ. 利用者自らが職業生活を設計・選択することができるようにする。
- エ. 利用者やご家族の意向を尊重し、関係機関、企業等とも連携しながら企業実習、就職活動、短期委託訓練など就労に向けた支援を行う。
- オ. 就職者等には、継続して働けるように職場定着支援を行う。

##### ① 就職者等の状況

(R5.3.31. 現在)

	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
就職者(一般企業)	4	1	1	0	0	0
同(就労継続A型)						
計	4	1	1	0	0	0
離職者	2 28・29 年度就職	2 24・29 年度就職	2 28・30 年度就職	1 24年度就職	1 28年度就職	1 令和元年度 就職
離職理由	雇用契約終了	雇用契約終了	雇用契約終了	自己都合	雇用契約終了	自己都合

##### ② 就職者への職場定着支援

平成29年度から令和5年3月末まで延べ6名が就職し、一般企業で就労中の2名の就職者を対象に職場定着支援を実施した。さらに、平成28年以前の就職者も従来から職場定着支援を実施している。その中には、ジョブコーチと連携支援した結果、離職せずに継続することができたケースや、職員の巡回訪問などを行いながら悩み相談を実施したケースがあった。

##### ③ 就職希望者への支援

区分	人数	実施場所	内容
求職者訓練	6	大阪府立夕陽丘高等職業技術専門校 近商ストア・スーパーアプロ・ネクストベジタブル・フジオフードシステム	清掃業務 品出し等 食器洗浄
企業面接支援	1	当施設内	企業面接(日清医療食品株式会社)を受けるに際し、履歴書の書き方支援や面接対応の訓練を実施。

(5) 福利厚生活動

活動種目	実施日	参加者	活動内容等
休日余暇 「カレー作り」	5月14日	25名	調理:カレーライス作り
休日余暇 「ミートスパ作り」	6月18日	25名	調理:ミートスパ・クッキー作り
ボッチャ審判員養成講座 (天王寺区民センター)	8月22日	6名	ゲーム参加と審判員体験
天王寺区民祭り	9月11日(コロナのため中止)	中止	ダンス披露とメダカ等販売
社会見学	10月8日(コロナのため7月から延期)	50名 OB 6名	京都太秦 映画村
休日余暇 「ボッチャと朗読」	10月29日	23名	施設内でのボッチャと朗読・茶話会
休日余暇 「JOINフェスタ」	11月19日	28名	飲食とゲーム
五条地区ボッチャ大会 (天王寺区役所3F)	1月22日	9名	地域の大会へ参加
休日余暇 「ボッチャとクイズ」	1月28日	23名	施設内でのボッチャ大会とクイズ・茶話会
お楽しみ会	2月25日(コロナのため12月から延期)	52名 学生 2名	各種出し物・昼食の選択・ビンゴゲーム等
休日余暇 「歯の話とお菓子作り」	3月18日	17名 生野支援1名	歯科衛生の話・ポップコーン作り

※ コロナ感染状況を確認しながら、その都度、実施検討。



## (6) 健康管理

基本方針：「職場と家庭における生活リズムを確立し、健康を維持する力を養う。」

活動種目	実施年月日	参加者	概要
カロリー制限食等の手配	通年	希望者7名	糖尿病の方や健康診断により体重管理を必要とされる方のカロリー制限食等を希望に応じて手配
体重測定	毎週木曜日	32名	健康管理・食育研修の一環として、希望者の体重測定を毎週実施。体重記録を参考に健康相談実施。
食育研修打合せ	4月26日(火)		大阪夕陽丘学園短期大学 森教授と令和4年度食育研修について打合せ
健康診断	9月1日(木)～ 2月28日(火)	46名	場所:大阪市リハビリテーションセンター診療所等 内容:身長・体重・血圧測定・胸部X線・視力・検尿等検査と問診を実施。健康状態の確認を行うとともに、メタボなど生活習慣病の予防と改善を支援。
食育研修実施	11月16日(水)	44名	大阪夕陽丘学園短期大学 森教授とゼミ学生10名により「体重管理と規則正しい生活」について食育研修実施
インフルエンザ予防接種	11月28日(月)	16名	感染症予防対策の一環として、協力医療機関である四天王寺病院のご協力を得て希望者に実施

### 啓発活動(機関紙「すばる」を通じて啓発)

ウィズコロナに向けて	4月	登所時刻を9:25(コロナ前)に戻す
連休中の感染予防	5月	人混み回避・消毒、マスク着用の継続
熱中症予防	6月	暑さ対策、水分補給、距離をとってのマスク外し
熱中症のタイプとその対策	7月	熱けいれん・熱疲労・熱射病への対処法
感染予防の徹底(感染拡大のため)	8月	3密回避・手洗いと消毒
大阪880万人訓練(9/2)について	9月	避難経路の確認・災害用伝言ダイヤル
施設内でポッチャ実施	10月	余暇活動による健康啓発
10月の避難訓練の報告・食育研修	11月	避難訓練の様子(写真)
11月の食育研修の報告	12月	研修時の様子(写真)
インフルエンザ予防・コロナ予防	1月	マスク着用・換気・手洗いと消毒
良質の睡眠	2月	適度な運動と生活リズム
寒暖差への注意	3月	衣類調節

## 令和4年度 新型コロナウイルスに対する対応状況

- 令和4年6月20日、「暑い時期のコロナ対策等について」プリント配布。
  - 令和4年8月24日、「新型コロナウイルス感染者の発生について」プリント配布。  
22日(月)に2名、23日(火)に1名の陽性者判明。感染予防の徹底の呼掛け。
  - 令和4年12月13日、「新型コロナウイルス感染者の発生について」プリント配布。  
12日(月)に1名、13日(火)に3名の陽性者判明。12/16の「お楽しみ会」の延期。
  - 令和4年12月15日、「施設の閉所について」プリント配布。  
本日現在で5名の陽性判明。15日(木)午後～16日(金)まで施設閉鎖。
  - 令和5年3月10日、「新型コロナウイルスへの対応について」プリント配布。  
3/13～作業機の衝立撤去。 4/3～検温は朝のみ。更衣室の同時利用者数の緩和。
  - 令和5年3月17日、「作業時間の変更について」プリント配布。  
新年度の4月3日より、終礼時刻を15:00から15:30へ、30分延長。
- ※ 令和4年度は、職員対象の無料PCR検査(大阪市)を毎月2回程度利用。

(7) 地元関係機関・団体等との連携・交流等

① 地元関係機関・団体等との連携・交流(イベント等への参加)

ボッチャ審判員体験	8月22日	利用者6名	天王寺区民センターにて
五条地区ボッチャ大会	1月22日	利用者9名	天王寺区役所にて
防災ボランティア受入れ	2月7日	参加者8名	天王寺区社協より
大江地区ふれあい喫茶	2月20日	利用者5名	大江会館にて

② 福祉教育の実践(介護等体験受入)

介護等体験受入	5月9日～6月10日 6月13日～7月15日 10月3日～12月23日 2月13日～2月23日	実習生 67名	四天王寺大学(17名) 大阪芸術大学(19名) 関西外大(29名) 東大阪大短期大学部(2名)
---------	--	---------	--

③ 現場実習、見学の受入

	活動内容	実施年月日	参加者	内容
ア	支援学校からの見学受入れ	①5/18・7/15 ②6/29 ③9/26 ④1/18・3/9	①東住吉支援学校2名 ②東朋高等専修学校1名 ③住之江支援学校 保護者11名 ④生野支援学校2名	施設紹介と見学、質疑応答
イ	ご家族、関係機関等からの実習受入れ	4/11～15 6/23・6/28 2/20～3/3	4名	体験実習として作業および日課参加
ウ	障がい者、ご家族の見学受入れ	4/6・6/21・7/12 7/25・12/1・2/22	12名	施設紹介と見学、質疑応答

④ その他

ア	支援学校への作業資材の提供	随時	—	支援学校4校(東住吉・生野・東淀川・思斉)から作業実習資材の提供依頼あり。内職資材提供業者の協力を得て提供。
イ	地元関係機関、団体に参画	5/24・9/7	主任	天王寺区自立支援協議会(日中活動部会)へリモート参加。

(8) 土・日・祝日の開所（施設内でのレクリエーション活動）

開催日	参加者	内容
5月14日 (土)	利用者25名 職員5名	カレーとゲーム
6月18日 (土)	利用者24名 OB利用者1名 職員5名	スパゲッティとペットボトル ボーリング
10月29日 (土)	利用者23名 職員4名	朗読・ボッチャ・喫茶
11月19日 (土)	利用者28名 職員5名	JOIN フェスタ 軽食コーナー ゲームコーナー
1月28日 (土)	利用者23名 職員4名	ボッチャ・クイズ・喫茶
3月18日 (土)	利用者17名 生野支援1名 職員3名	歯の話・ポップコーン作 り

※ コロナ感染状況を確認しながら、月1回を目標に開催。

## 2) 就労移行支援事業

平成 27 年 10 月 1 日から就労移行支援事業を実施。これにより JOIN（じょいん）は、就労継続支援 B 型に加え、多機能型の運営となる。令和 3 年 9 月 24 日付で指定の更新を受け、令和 9 年 9 月 30 日までの継続となる。

### ① 事業の内容

定員 6 名

### ② 実施状況

#### ア 広報活動の実施

支援学校及び支援機関等に施設紹介パンフレットを送付したほか、支援機関等からの問合せに対応した。

就労継続支援 B 型利用者の三者面談において、ご家族へ説明した。

#### イ 利用者の状況

利用なし。

## 3) 就労定着支援事業

平成 30 年 9 月 1 日から事業所指定をうけた。

- ・事業所番号 第 2711701009 号
- ・指定の有効期間 令和 5 年 8 月 31 日まで

### 【主なサービス】

就労継続支援等を利用して一般就労に移行した障がい者の就労と生活上のニーズに対して、就労先・家族との連絡調整等の支援を行った。

- ・就労に伴う生活課題の把握（月 1 回以上の利用者との定期的な対面支援）
- ・就労先への定期的な訪問（月 1 回以上の訪問に努める）
- ・把握された生活課題を解決するための家族や就職先などとの連絡調整

### 【職員配置】

基準は、前年度の平均利用者数の数に応じて配置。

- ・管理者 1 名
- ・サービス管理責任者 1 名
- ・就労定着支援員 2 名

### 【支援実績】

利用者 1 名

サービス利用 令和 4 年 4 月 1 日～令和 4 年 7 月 31 日

## 5 JOIN（じょいん）PR活動の取組み

JOIN（じょいん）の利用者獲得のため、施設のPR活動に努めた。

昨年度に続き、施設PR用チラシを作成し、訪問などのPR活動を行う。訪問時には当施設の就労支援活動やその結果など施設の強み・特徴のPRを行うことや施設見学を促すとともに、訪問先の進路状況や進路決定スケジュール情報を収集する。また、支援学校等の合同説明会に参加し、参加者への個別面談を実施する。

なお、令和2年11月16日からブログを開設する。令和4年1月1日からは正式に施設名を『連合授産場』から『JOIN（じょいん）』に変更し、広報活動と共にPRする。

訪問先	大阪府立支援学校等	5校
	私立高等専修学校	1校
	学校での施設合同説明会	2校
	障がい者相談支援センター他	7件

来所見学 支援学校在校生とその家族・地域生活者と支援者 合計34人

文書送付 国立・府立支援学校（4月・9月・1月）  
10校（約1700部）

## 6 地域貢献の取組み

前述「3 公益事業」のほか、「4 障害福祉サービス事業（JOIN じょいん）」の（7）地元関係機関・団体等との連携、交流等」の取組みを行った。